



わたしの夢 | <第43回> | 小梨小

笑顔大切に
子供たちに好かれる
保育士になりたい

DREAMS COME TRUE

夢は見るものじゃなく、叶えるもの

三浦真緒さん

みうら・まお
小梨小6年

小梨小では、全校児童48人が一つになってあいさつ運動に取り組んでいます。4～6年生は、運動会や夏祭りで披露する打ちばやしの練習もしています。好きな教科は体育。体を動かすことが好きで、ドッジボールが得意です。スポ少はソフトボールとバドミントンをしています。将来の夢は保育士になること。小さな子供の世話をするのが好きなので、縦割り班活動でも低学年の世話を頑張っています。小梨小のすぐ隣には小梨保育園があります。子供たちを笑顔で世話する保育士の姿は、私のあこがれです。

▼学校統合、閉校舎の利活用の取材で学校に通いました。地域にとつて愛着のあつた校舎、壁に残された落書きなど表示札が哀愁を誘います。愛郷心にあふれる人たちによつて再利用されている姿は、どこか誇らしげでした。(伊東吉光)

▼過日、健康と長生きの秘訣は「キョウヨウとキョウイク」という話を聞いた。教養と教育ではなく「今日、用がある」と「今日、行くところがある」の略。生きがいの大切さを再確認した。(高橋英義)

▼磐井川堤防の桜がっいに見納め。物心ついたときから眺めてきた並木道も、今年はずっと違って見えました。再生された桜並木がどんな風景になるのか、今から楽しみです。(吉住優)

▼国際推進員のネットさんは同じ部署。デスクから時折英語での会話が聞こえてきます。3年間言い続けている「英語力を身に付ける」を実現する最大のチャンス到来です。(小野寺裕香)

